

アスパラガス栽培管理 (H30.5.)

(有) 丸 富

4 月は気温変動が激しかったので、気温により収穫量が大きく左右した。病害虫の発生は少なかった。比較的安定した天候だったが、時折低気圧による雨風が強く吹き付けた。

摘芯(ピンチ)

ハウス構造や条数、立茎数に応じて、通気性が違うので、圃場ごとに適切な摘芯を考える。
立茎後に**時を越えた贈り物 0.5~1 kg/10a**と**サンミネーラ 100cc/10a**を灌水する。

根づくり

収穫量は吸収根(細根)の量に比例するので、酸素供給と発根で吸収根(細根)を大切にする。
有害ガス除去と発根促進に**G バランス DF 1 kg/10a**と**発根力 1ℓ/10a**を灌水(30~40 日毎に)する。

伸長促進

若茎の伸長には水と養分の吸収が大きく関わる。若茎に養分を含んだ水を集めるために、緑化促進し樹液濃度を上げる。

伸長促進に**時を越えた贈り物 200~300cc/10a**と**サンミネーラ 100cc/10a**を時々灌水する。
養分吸収促進に**時を越えた贈り物 500 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を時々、若茎に直接散布する。

養分転流促進

葉で生産された光合成養分の転流効率を上げて、若茎の伸びを促す。
転流促進に**サンミネーラ 50 cc/10a**と**K-40 100g/10a**と**シリカアップ' 100g/10a**を灌水する。

病害対策

立茎後は光合成が盛んで、通気性を重視した草勢を維持し、健全な株を育成する。
健全な株育成に**サンミネーラ 100~200cc/10a**と**時を越えた贈り物 200~300cc/10a**を灌水する。

害虫対策

害虫の発生を予測し、できる限り事前対応で予防する。害虫の発生を確認したら、速やかに防除を行う。
害虫予防に**バイオアクト TS 50~70cc/10a**を時々灌水する。防除時に**バイオアクト TS 3,000 倍**を混用する。

追肥(液肥)

土壌環境、並びに作型、天気、根の働きによっても増減する。

プロ液肥	2~3 kg/10a	} 5~7 日ごとに灌水する場合 ※収穫量や土壌条件、天候によって加減する。
時を越えた贈り物	200g/10a	
サンミネーラ(又はシリカアップ)	50 cc(100cc)/10a	
バイオアクト TS	50~70cc/10a	

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 0942 - 65 - 0123 (TEL)

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付) 携帯 090-3328-7603 (富松まで)